

令和元年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和元年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H30	R1	R2		
高知県	津野町	ツノール商品開発推進協議会	●	●	□	B	缶詰商品など繰り返し検討を行いつつ、各種展示会へ出展するなど積極的な事業展開は評価できる。

(注1)「事業実施段階」の凡例: ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2)「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である出川真也から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

出川真也

【意見聴取の概要】

参加メンバーが積極的にワークショップ形式での検討を行い、商品化に向けた試作を行っている。缶詰での商品化には外部事業者の協力を得つつ試作を進めるなど、積極的に事業を進めている。

また、各種展示会への出展を行い、積極的なPR活動を展開するなど、前向きな取り組みが評価できる。